

琉球大学学術リポジトリ

1960年1月の安保条約改定時の朝鮮半島有事の際の 戦闘作戦行動に関する「密約」に係る調査関連文書 No.2

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-15 キーワード (Ja): 朝鮮半島有事, ロジャース国務長官 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43868



生野

生野

甲子日藤山左衛門左衛門

東郷

大正

大正

大正

大正

大正

日海 昭和十一年四月十日午後四時一八時

生野 藤山 山内 藤山 藤山 藤山 藤山

藤山 藤山 藤山 藤山 藤山 藤山

大正 十一年四月十日午後四時一八時

生野 藤山 山内 藤山 藤山 藤山

大正 十一年四月十日午後四時一八時

生野 藤山 山内 藤山 藤山 藤山

生野

外務省

007

生野

大正 十一年四月十日午後四時一八時

生野 藤山 山内 藤山 藤山 藤山

大正 十一年四月十日午後四時一八時

生野 藤山 山内 藤山 藤山 藤山

大正 十一年四月十日午後四時一八時

生野 藤山 山内 藤山 藤山 藤山

外務省

使

唯今方其は、自らは新見とて書かれぬかよと云ふか。之は日本の河邊

にあつて、自らは新見とて書かれぬかよと云ふか。之は日本の河邊

に於て、自らは新見とて書かれぬかよと云ふか。之は日本の河邊

自ら新見とて書かれぬかよと云ふか。

大臣

右は自ら新見とて書かれぬかよと云ふか。

大臣

自ら新見とて書かれぬかよと云ふか。

自ら新見とて書かれぬかよと云ふか。

自ら新見とて書かれぬかよと云ふか。

自ら新見とて書かれぬかよと云ふか。

自ら新見とて書かれぬかよと云ふか。

自ら新見とて書かれぬかよと云ふか。

自ら新見とて書かれぬかよと云ふか。

自ら新見とて書かれぬかよと云ふか。

自ら新見とて書かれぬかよと云ふか。

再々しつゝある。自らは不臣の平を可なり意別を承りながら、自らは親子
以ては事柄が解決する迄は *deadlock* である。今後は如何に道あるかの判
断は等しいべきを得ぬ。

政府の閣議より、堂々要職に於ける一人の重要員が事柄を合し、
云ふ存心とは *serious thing* である。堂内には或は協程及外務大臣の
かよひを思ふ人の事柄 ~~に~~ なる事に向つてあらむに承りていふ。さし
人達が行動を其の真意に依り、政府がその事柄を *control*

由事柄に依り、事柄を延ばす可か否かは *better* である。反対のたつたである
この協程の務めは如何にまかりするたつた人を協程させ得ぬに
事柄の協程を待てる *national* に依り得る時と待つべきである。
自らは *offensive* な種りではなからん。事柄の重要員が其の思ひから
自らは *offensive* なる事柄、自らは *offensive* なる事柄を承り、自らは
自らは *offensive* なる事柄、自らは *offensive* なる事柄を承り、自らは

cold heart の御判断を承り、

日

大臣 河津武光は先刻に世に遺る所願を成す事あり、大臣等が御心を

申す言ふ人より、今更なる強ひては言はれり、今更なる現に

と分る人達は後、無利は口にはいふ、尚ほ一二の事あり、其も

来り、今更なる人より、其も、今更なる、今更なる、今更なる

之は御心よりいふ

御心も、今更なる、今更なる、今更なる、今更なる、今更なる

は、今更なる、今更なる、今更なる、今更なる、今更なる

外務省

之は御心よりいふ、今更なる、今更なる、今更なる、今更なる

御心も、今更なる、今更なる、今更なる、今更なる、今更なる

は、今更なる、今更なる、今更なる、今更なる、今更なる

御心も、今更なる、今更なる、今更なる、今更なる、今更なる

は、今更なる、今更なる、今更なる、今更なる、今更なる

御心も、今更なる、今更なる、今更なる、今更なる、今更なる

は、今更なる、今更なる、今更なる、今更なる、今更なる

外務省

料又破費の都合がある。

古便 御治と承る。御治の務めが当初の基礎に過ぎない。

は世心は自らいふべき努力である。自らは御治の務めを成すに努む。

は世心を自ら承りて之を公衆が務めとする。如く以上を以ては

御治の務めは自ら承りて之を公衆が務めとする。如く以上を以ては

公衆の務めを御治の務めとする。如く以上を以ては

限りなく御治の務めとする。如く以上を以ては

十三日に御治の務めとする。如く以上を以ては

古便 御治の務めは御治の務めとする。如く以上を以ては

御治の務めは御治の務めとする。如く以上を以ては

は世心は自らいふべき努力である。自らは御治の務めを成すに努む。

は世心を自ら承りて之を公衆が務めとする。如く以上を以ては

公衆の務めを御治の務めとする。如く以上を以ては

古便 御治の務めは御治の務めとする。如く以上を以ては

修繕費は行はせざるべし。

大臣 今の手立ては秋の臨時国会に修繕費を認めざるべし。是より先から。

（三橋二下）

（以下）修繕費に肉すべし。移すべし。

（以下）別紙の通り大臣を預け、其處大臣の赴くべきは

上欄記載の通り）

大臣 以下十四人委が委員として、（以下）には修繕費の八分の一を

要あり。

大臣 十四人委員が連名で申せし押印を以て、其の趣意を呈し、予を譲り

つるべし。此の附議を裁りて呈すべし。是し若し大臣が判明す

れば、其の趣意を呈し、其の趣意を呈し、其の趣意を呈し。

大臣 以下）には最り、其の趣意を呈し、其の趣意を呈し、其の趣意を呈し。今は

修繕費の修繕費として、其の趣意を呈し、其の趣意を呈し、其の趣意を呈し。

皇加御使文が来るに先か承り候はせし御使文に御使文に
ありし。又公が宣問の旨は御使文の旨も一々御使文の旨は
附する所あり。其旨の旨は御使文の旨に御使文の旨は
カキの旨の旨あり。勿論御使文は御使文の旨は御使文の旨
御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨
御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨
ニとあり。御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨

御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨
御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨
御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨
御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨
御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨
御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨
御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨
御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨は御使文の旨

大臣 大臣の要する款が、主として二以上述べたにほくは、いづれかあるか、
 二以上の款をいふ特例をいふなら、一書を待たぬこととする。一書を待た
 ず、他の款を先送りしたるにせよ、主として述べたにほくは、いづれかあるか、
 大臣 二以上の款を述べた二以上の款を先送りしたるにほくは、いづれかあるか、
 其の
 言さぬ少くあると流す。

②
 (イ) 施設命令等による履行
 したるにほくは、いづれかあるか、
 二以上の款をいふ特例をいふなら、一書を待たぬこととする。一書を待た
 ず、他の款を先送りしたるにせよ、主として述べたにほくは、いづれかあるか、
 大臣 二以上の款を述べた二以上の款を先送りしたるにほくは、いづれかあるか、
 其の
 言さぬ少くあると流す。

四頁十の大臣に用
 行政協定の関係協定の事項
 協定の法的価値の規定
 (イ) 中条の軍隊構成員との義に同じ。別添ありき
 合意協定事項を考慮したるにほくは、
 (ロ) 中条一項の施設提供の規定は、半例案では
 コンクリートインジから主としてない。此の義に同じ。同様
 ニスル施設の内訳があるか、同様ニスル施設は

同条の施設は、いづれかあるか、
 二以上の款をいふ特例をいふなら、一書を待たぬこととする。一書を待た
 ず、他の款を先送りしたるにせよ、主として述べたにほくは、いづれかあるか、
 大臣 二以上の款を述べた二以上の款を先送りしたるにほくは、いづれかあるか、
 其の
 言さぬ少くあると流す。

(イ) 言明書を添付して
毎ごとの手取を有
する趣旨を以てし、
内容が表裏に日本側
来り研究すべし、若し
先ずならんは、其の
趣旨を以てし、
本稿に照合する。

我が方も努力して、其の能く効能には必ず、 式捏造又は(別添四)にあり、 から、我が側の先き、ドラミングに於ける、 (別添四) 川、現地の法廷の施行と、其の能く、下は引越ぐ、 (別添五) 我が側の先きは、協定本文に、 おぼやかき、其の能く、 法的には、其の能く、
--

(ウ) 併せて、従って、其の能く
と成すべし

(ホ) 及び、
其の能く

(ハ) 其の能く、
其の能く、
其の能く、

(イ) カ三案に同意する。我が方の同意は、 おぼやかき、 (別添三) (ウ) カ二案の二項等、同意する。我が方の同意は、 おぼやかき、 (別添三) (ホ) カ二案の二項等、同意する。我が方の同意は、 おぼやかき、 (別添三) (ハ) カ二案の二項等、同意する。我が方の同意は、 おぼやかき、 (別添三) 附帯に付、再考すべし。

(7) 御使通すの控書なり

尚才の意向し御使
は「A.A.M.M.」の
に「向頂」を御使
「A.A.M.M.」

(8) 本務部員等御使行
御使「向頂」の意向
と御使「向頂」の意向
を御使「向頂」の意向
に御使「向頂」の意向
に御使「向頂」の意向

本務部員等御使行
御使「向頂」の意向
と御使「向頂」の意向
を御使「向頂」の意向
に御使「向頂」の意向
に御使「向頂」の意向

(12)

御使「向頂」の意向
に御使「向頂」の意向
に御使「向頂」の意向
に御使「向頂」の意向
に御使「向頂」の意向

御使「向頂」の意向
に御使「向頂」の意向
に御使「向頂」の意向
に御使「向頂」の意向
に御使「向頂」の意向

事務録の整理
項下をすべし

(四) 現行協定中の主要二項は、我方に有利な條約に
 なる關係上を要する。
 三 附屬合意議事録の取扱
 議事録は、此の條約の議事録の内容を正確に記し、
 且、必要ならば、適宜に修正するものとし、
 議事録中には、不要なる部分及び、
 中三國人軍
 備品採買の如く、在位困難のものがある。

外務省

早急研究をすべし

早急研究をすべし

四 合意同議事録は今迄の整理の順序
 協定の非正式書面との別添を多く文裡する。
 一 合意同議事録の整理の順序
 別添 (別添一三) の
 順序

外務省

別添
一

ARTICLE IV.

The Parties will consult together regarding the implementation of this Treaty and whenever in the opinion of either of them the security of Japan or international peace in the Far East is threatened.

and security

別添
二

CONFIDENTIAL

ARTICLE

The term "Japan" as used in this Treaty means geographically the territories of Japan exclusive of those that are not under its administration.

別
紙
三

Re Article I(a):

Members of the United States armed forces being required by Article IX paragraph 3(b) to carry travel order when entering into Japan, it is understood that those personnel on active duty belonging to the United States armed forces, whose entry into Japan is not under travel order, shall not be treated as "members of the United States armed forces" for the purpose of this Agreement.

別
紙
二

ARTICLE II

1. The United States armed forces may use facilities and areas in Japan, inclusive of existing furnishings, equipment and fixtures necessary for the operation thereof, as may be agreed upon between the two Governments.

別添
付属

甲
乙
丙
丁
戊
己
庚
辛
壬
癸
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

Re. Conforming of Article II paragraph 1

1. While the Security Treaty grants the right to dispose United States armed forces in Japan, the United States, under the new Treaty, "is granted the use by its land, air and naval forces of facilities and areas in Japan" "for the purpose of contributing to the security of Japan and in consideration of the common concern that the two Parties have in the maintenance of international peace and security in the Far East." That is to say, Article II paragraph 1 cannot say that it grants that right since the new Treaty itself has granted that right for definite purposes. Article II paragraph 1 should therefore stipulate only that the United States may use the facilities and areas as may be agreed upon between the two Governments.
2. When the Administrative Agreement was written, a large number of facilities and areas were in actual use by the Occupation Forces. "Agreements as to specific facilities and areas, not already reached by the two Governments by the effective date of this Agreement" appearing in the second sentence of Article II paragraph 1 refer to these facilities and areas in use by the Occupation Forces not already agreed to be transferred to the Administrative Agreement basis. The reference to "not already reached by the two Governments by the effective date of this Agreement," therefore, is obsolete.
3. The facilities and areas currently used by the United States armed forces under the Administrative Agreement are transferred to the new basis by the new paragraph 2 of Article II in the Japanese working paper.

別添
付属

2. The facilities and areas, the use of which Japan has granted to the United States of America under Article II of the Administrative Agreement under Article III of the Security Treaty between Japan and the United States of America, signed at Tokyo on February 28, 1952, as amended, shall be considered as the facilities and areas agreed upon between the two Governments in accordance with the provisions of paragraph 1.

134
8/11
六

Re. Article III

Paragraph 1 sentence 1

The expression "rights, power and authority" seems to be repetitions, and it is difficult to explain what each of these three words mean. It is felt that "rights" alone can cover what is meant by "rights, power and authority. Similarly, the expression "establishment, use, operation, defense or control" may well be replaced by "operation and control." Simpler expressions are politically preferable.

Paragraph 1 sentences 2 and 3

Under Article II paragraph 1 the United States is provided with the necessary facilities and areas upon agreement with the Japanese Government. Within such facilities and areas the United States has necessary rights for their use under Article III paragraph 1 sentence 1.

Article III paragraph 1 sentences 2 and 3 stipulate that the United States has rights outside these facilities and areas to provide access thereto, which may be exercised without consulting with the Japanese Government except when the occasion requires.

It is logical that since the provision of the facilities and areas itself is subject to agreement, the exercise of rights pertaining to them outside the facilities and areas should also be subject to arrangement with the Japanese Government.

In actual practice the United States armed forces do not go out of the facilities and areas to exercise their rights, but the Japanese Government takes measures on their behalf. In this connection Article XIV paragraph 2(a) stipulates that the Japanese

Government furnishes the United States rights of way without cost to the United States. According to the languages of these two relevant Articles, the Japanese Government is responsible for paying for the actions of the United States armed forces of which it may not have any knowledge. It is logical that the Japanese Government bears the cost for such measures as are taken upon arrangement with the United States.

Paragraph 2 sentence 3

The transitional provision in the third sentence is obsolete.

139
876
7

Re Article XI:

1. Re paragraph 2:

The United States Government undertakes to ensure that the quantity of goods imported under paragraph 2 of this Article for the use of the members of the United States armed forces and of the civilian component, and their dependents shall be limited to the extent reasonably required for such use, and to take all necessary measures to this end.

2. Re Paragraph 3(c):

The United States armed forces will take every possible measure to ensure that the duty-free importa-

139
876
1

Re. Article XII, paragraph 1

The United States armed forces undertake to furnish the Japanese authorities with appropriate information, as far in advance as possible, on their procurement programs in Japan.

別添
九

New paragraph to be inserted in Article XII after paragraph 5.

The Governments of Japan and the United States will cooperate with each other with a view to facilitating amicable settlement of claims of individual workers arising out of work with the United States armed forces or with the organizations provided for in Article XV in connection with the application of the preceding paragraph and paragraph 4 of Article XV.

別添
一〇

Re. Article XIV

The United States has freedom in the choice of contractors to satisfy their military needs.

The intent of Article XIV which grants to certain American contractors privileges almost equal to those granted to the members or civilian component of the United States armed forces seems to be to treat them for military reasons as if they were a part of the United States armed forces, but not to grant them undue competitive advantages.

Now that a large number of American contractors are engaged in business in Japan on a competitive basis with Japanese contractors, it seems unfair if certain American contractors enjoy privileges for carrying out contracts which local Japanese or

別
添
一
一

Re. Article XVIII paragraphs 1 and 2

The present provisions stipulate mutual waiver of claims as between the Japanese Government agencies and the United States armed forces. Now that Japan has the Self Defense Forces, it seems reasonable to stipulate such waiver as between the Self Defense Forces and the United States armed forces. Such revision will be well received by the public in Japan.

別
添
一
一

With reference to the Agreement..... signed today, I have the honor to inform Your Excellency of the understanding of the Government of the United States that the Joint Committee to be established by Article XXVI thereof shall make a decision on the date of entry into force of the said Agreement whereby such procedures, interpretations, agreed views, arrangements and all other agreements as are recorded in the Minutes of the Joint Committee established by Article XXVI of the Administrative Agreement of February 28, 1952 and are applicable at the time of expiry of the Administrative Agreement will be made effective under the Agreement signed today with such modifications as may become necessary the entry into force of the Agreement.

I have further the honor to request Your Excellency to confirm the above understanding on behalf of the Government of Japan.

別添
—
三

CONFIDENTIAL

(1)

(Draft)

(Japanese Note)

I have the honour to refer to the Treaty of Mutual Cooperation and Security between Japan and the United States of America signed today, and to inform Your Excellency that the following is the understanding of the Government of Japan concerning the implementation of Article VI thereof:

Major changes in the disposition in Japan of United States armed forces, including those in their equipment, and the use of facilities and areas as the bases of military operations other than those conducted under Article V of the said Treaty shall be effected upon prior consultation with the Government of Japan.

I should be appreciative, if Your Excellency would confirm on behalf of your Government that this is also the understanding of the Government of the United States of America.

I avail myself

(2)

(U. S. Note)

I have the honor to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honor to confirm on behalf of my Government that the foregoing is also the understanding of the Government of the United States of America.

Accept, Excellency,